

「急性 A 型大動脈解離に対する Frozen elephant trunk の中期成績を検討する後方視的研究」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、承認日から2024年11月30日までを予定しています。

【研究の意義・目的】

急性 A 型大動脈解離手術において frozen elephant trunk (FET) の使用は拡大されつつあるが、そのリスクとともに遠隔期の成績については不明な点もある。当院における急性 A 型大動脈解離に対する外科治療の成績より、FET の有用性とリスクについて検証する。

【研究の対象】

小倉記念病院において2013年1月1日から2024年4月30日の間に、急性 A 型大動脈解離手術において frozen elephant trunk を施行した患者さんを対象としています。

【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、患者情報として、年齢、性別、術前合併症（心、脳、肺、腎、肝）、疾患情報として、術前ショック、心タンポナーデ、臓器灌流障害の有無、治療情報として、手術時間、人工心肺時間、心停止時間、循環停止時間、使用した frozen elephant trunk の径、長さおよび併施手術手技、また、術後死亡、脊髄障害、脳障害の有無、および術後に生じた大動脈関連イベントの内容などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、当院の研究責任者・大野 暢久の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為にを行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので

お申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 心臓血管外科 担当者 岡田 達治
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号
電話 093-511-2000（代）